

# 寝屋川市 第六中学校区 地域包括支援センター

通信

## 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを あなたも認知症サポーターになりませんか？



まずは楽しく笑顔づくり！

9月の27日(土)に社会福祉法人合掌会、合掌荘で、以前からご依頼のあった認知症サポーター養成講座を、訪問介護事業所が定例でされている勉強会の時間をいただき開催しました。

講義内容は、認知症サポーターキャリアバン事業ができた経緯や寝屋川市の高齢者の人口や認知症サポーターの数等、認知症の基本的な知識やその方と接する際の心

構え、人の手の温かみや笑顔の大切さをお伝えしていただきました。

人の温かみが与える安心感を実感していただくための実技では、上の写真のように、皆さん笑顔になられ、講義の時には、左下の写真のようにメモを取り、終始熱心に耳を傾けていただけました。

講義終了後のアンケートも、全員の方が「今後の役に立つ」と答えて下さり、受講後にどんなことができそうですか？という項目でも「ゆつくりとやさしい気持ちで接する」「ヘルパーの介護の仕事にも心掛けて対応したい」と思っています。「ご家族へのアドバイスも具体的にできるかなど」「自分にも少し当てはまるので、家族とも話してみようと思う」「声かけの基本のはっきり、やさしく、ゆつくり、みじかく、今

日より実行します。」等々、たくさんのご感想をいただきました。また他にも「地域の人が理解してくれて家族が理解してくれたら、とても良い生活ができると思います。」と書いてくださった方がいました。正にこの講座の開催目的が全て詰まったお言葉でした。

「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」には認知症の人やその家族の理解者を地域で増やしていくことが最も重要です。認知症サポーター養成講座開催のご依頼を心からお待ちしております。よろしくお願ひ致します。



皆さん非常に集中されています。

### ★第六包括フキ情報★

#### 「シャッター交換ほんざい！」

Before



出勤のたびに「開かへん」と、私たちを泣かせていたシャッター…



After

ついに交換し、出勤時のストレスを解消することができました。

### 相談件数の報告

平成26年 新規相談件数

9月	8月	7月
45件	44件	34件

(※継続支援経過は除く)

## 納涼会



8月17日(日)に私たちの所属する社会福祉法人淳風会、グリーンヒル淳風で納涼会がありました。

あいにく天候が怪しく催し物も室内での見物となりましたが、ボランティアによるフラダンスや太鼓、わんこそば対決、焼きそば、たこ焼き、綿菓子、などの品揃えの良い出店やバザー、天気回復した最後には打上花火など、楽しいイベントが盛りだくさんでした。職員も浴衣や甚平、はつぴを着て楽しみました。毎年開催しておりますので、ご来場にご興味のある方は、お知らせください。



笑顔がいっぱい  
年に一度の夏祭り



### 介護予防教室

8020を達成するために

9月25日(木) 今回の介護予防教室では吉川歯科医院の吉川伸先生を講師にお招きし、口腔機能についてお話を頂きました。

講義内容は、基本的なお口のお話から、虫歯、口内炎、歯周病、そして入れ歯のお話と幅広く、わかりやすく、楽しい講義でした。

9月の質問があり、やはり慣れてもらうしかない、使わなければいつまでたっても慣れないとの返答でした。また、入れ歯でも良いので、きちんと噛める状態にしておかないとすき間に歯垢がたまり歯周病の原因になるようです。

近年問題になっている誤嚥性肺炎の対策として口腔機能向上体操の必要性も話されました。

電動歯ブラシはその動きに任せ、じつと固定して使用する物で、普通の歯ブラシのように手を動かして磨くとの意味もないという説明には、無意識にそんな動きをしているかもと振り返り、みんなで笑ってしまいました。入れ歯を入れることに対するストレスにつ

①かかりつけの歯科医をもつこと  
②定期的な健診と口腔ケアを受けること  
③毎日のブラッシング  
④健康な生活習慣を保つ(食生活・睡眠・排泄・ストレス予防・運動など)  
⑤禁煙  
⑥糖尿病の方はその治療が

健「口」生活維持のために大切なこととの説明でした。

後半は、包括看護師から口腔機能向上体操の説明と、実技をさせて頂き、皆さん最後まで熱心に取り組んで下さいました。

「先生のお話がとても良かった。」「食トレ体操も良かった。」「話し合いの時間がほしい。」といった感想が寄せられました。



今から何がはじまるのかな…

# ケアマネの皆さんと法律の絡んだ

## 事例を通して勉強会をしました。

9月18日(木)に東北圏域で居宅ネットワーク会議を開催しました。大阪弁護士会ひまわりの弁護士である井上雅人先生を招待し「法律から見える介護相談の事例」という題目で、日頃先生が相談を受けている事例の中で、よくある内容や、私たちが頭を悩ますような事例の紹介をしてもらい、法律の観点から事例解説をして頂きました。それらの一部をご紹介します。

### 【事例①】

Aさん(70代)は夫死亡後、独居生活を送っている。夫が存命中に購入した自宅不動産費用は、これまで夫の年金から支払われており、夫死亡後はAさんが支給を受ける遺族年金から支払っている。ところがAさんはアルツハイマー型認知症になり、在宅生活が困難になってきた。施設入所を検討し支援していききたいが、ローンの支払いや空き家になる自宅はど



弁護士の井上雅人先生です。

うしたら良いか。

### 【解説①】

成年後見制度の利用を検討。身内がいけない、いても非協力的な場合は市長申立てに繋げていく。成年後見人が選任されると預貯金、自宅等の財産管理や身上監護を行う。その一環としてローンや入所施設費用等の支払いを行っていく。空き家の自宅は、Aさんの意向も確認の上、管理方法を処分も含めて検討する。処分しない場合は成年後見人が空き家の状況を確認するため定期的に現地に行く。除草作業や修繕等が必要な場合には業者を手配する。

また選任されるまでの間の消費者被害等の恐れで財産管理に不安のある方の場合(保佐類型で説明)、申立と同時に「審判前保全処分」を申し立て、選任されるまでの間、家裁に財産管理人の選任や保佐命令を発令してもらうことが最短一週間で可能。

### 【事例②】

Bさんは訪問介護を利用して調理や食事の介助を受けていた。ある日の朝食介助中、Bさんはヘルパーが提供したパンを喉に詰めてしまった。ヘルパーはすぐ口からパンを出そうとしたが、上手くいかず救急車を呼びま

### グループワークで意見交換中



した。しかし喉詰めで原因で、搬送先で亡くなった。

Bさんは3ヶ月前から食事中にむせることが多くなり、1ヶ月前にもパンを喉に詰めかけたことがあったが、その時はヘルパーが背中を叩くと吐き出し事なきを得た。このことを訪問介護より報告を受けていたケアマネはどのような対応が必要であったか。

### 【解説②】

予見していたのであれば、それを見越した適切な対応が必要。誤嚥のリスクを本人または家族が理解しているか、誤嚥の防止のための方法や誤嚥発生時の対応を訓練しているか、事業所間での担当者会議の記録や予見をした上で働きかけた事実(適切な提案をしていたが本人が拒否した等も含む)を記録に残しているかがポイントとなる。

事例解説後はグループで日頃支援する上での悩み等を分かち合う良い機会となりました。



## シルバー川柳の紹介



◆忘れろと 言われなければ 忘れてた

◆酒代を 浪費と叱る 厚化粧

◆足して引き ひとつ残れば 良い人生

※シルバー川柳より転載しています。

## 地域ネットワーク会議の開催

7月25日(金)に地域ネットワーク会議を開きました。ねや川サナトリウム精神科医の三木良介先生に来て頂き、医師の目線から、認知症の診断基準や症状に対する治療法や対応方法を説明していただきました。

校区福祉委員、民生委員、社協、介護事業所等の様々な人たちの集まる第六中学校区の地域ネットワーク会議では、今後この集まりの強みを生かして、地域の皆さまに住みよい地域として還元していきたいよう、さらなるネットワークづくりや取り組み活動を全員で協働しながら計画していきたいと考えています。

特に、認知症の周辺症状(行動心理症状『BPS D』は詳細には、無気力・無言・うつ状態のような陰性症状と、易怒性・暴言暴力・幻覚妄想・不眠・徘徊・介護抵抗のような陽性症状に分かれおり、その症状によって興奮系薬剤(アリセプト、レミニール、リバスタッチ等)、抑制系薬剤(グラマリール・セロクエル等)の処方を見定すると話が印象的でした。



## 介護予防教室のお知らせ

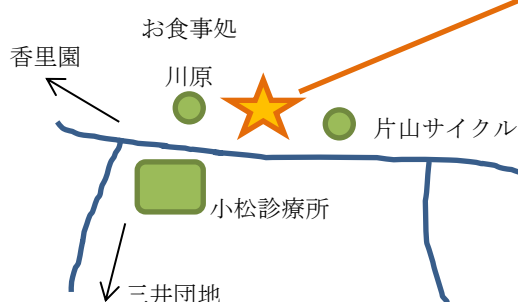
内容：認知症予防のためのお話と体操  
講師：地域包括支援センター職員  
日程：平成26年 11月 28日(金)  
時間：午後2時～3時30分  
場所：東北コミュニティセンター

## いつまでもお元気で教室

内容：筋力維持のための体操とお話  
日程：毎月第4金曜日(但し例外あり)  
時間と場所は同上です。  
10月は23日(木曜日)に開催します。  
お問合せ先 ☎072-800-6237

## ☆ 出前講座募集中 ☆

地域包括の職員が講座等をさせていただきます！  
介護保険、サービス内容、認知症、楽しいレクリエーションなどなど…  
「こんなことお願いしたいな。」というご要望があればすぐに出張致します！  
ご連絡お待ちしております！



第六中学校区地域包括支援センター  
住所：寝屋川市成田南町1番12号  
電話：072-800-6237

